

2011年 小樽ラジコンクラブ 夏季大会 ヘリコプターの部 競技解説

<ルール>

- ① 競技は規定演技 + 着陸タイムトライアルで構成されます。
- ② 競技開始はサークルからとなります。
- ③ 助手の「スタート」コールにより選択した演技を開始し、演技終了時に助手が「フィニッシュ」をコールします。
- ④ 最後の規定演技終了時の「フィニッシュ」コールから着陸タイムトライアルが開始されます。
- ⑤ 「フィニッシュ」コールから 30 秒ジャストでサークル内に着陸しローターを停止させます。
- ⑥ 着陸タイムトライアルの測定終了はヘリが着陸しメインローターが完全に停止した時点となります。
- ⑦ 勝敗はポイント制とし演技採点 + 着陸ポイントの合計が高い選手が勝利となります。

<規定演技について>

- ① 採点はヘリ部門に参加しないクラブ員 3 名にジャッジして頂きます。
- ② 採点は「上手い」「惜しい」の 2 段階で評価し、演技を失敗した場合は 0 ポイントです。
- ③ 規定演技は選手の能力別にクラスを分け、ポイント数・付与率・演技数が決定します。
※詳細は次ページ参照。

<着陸タイムトライアルについて>

- ① 最後の規定演技終了時の「フィニッシュ」コールからカウント開始。
- ② 選手は「フィニッシュ」コールから 30 秒ジャストでローターが完全に停止するようにサークル内に着陸します。
※サークル内にヘリが着陸した際は必ずエンジンを停止させてください。(電動の場合はホールド)

着陸ポイントは持ち点 100 ポイントで下記の内容により持ち点より減点します。

- ① 誤差 1 秒ごとに 1 ポイント減点します。(10 秒誤差で 10 ポイントマイナスです。)
- ② サークル外着陸は 10 ポイント減点します。

<勝敗>

「規定演技ポイント」 + 「着陸タイムトライアルポイント」 = 「総合ポイント」

総合ポイントが一番高い選手が優勝となります。

<規定演技詳細>

1. 演技リスト

クラス	No.	演技名	ポイント		
			上手い	惜しい	失敗
A	A-1	サークル内ホバリング (20 秒)	10	5	0
	A-2	サークル内ピルエット (A 以外の選手は 1 回転 4 秒以上)			
	A-3	上空 8 の字飛行			
B	B-1	サークル内対面ホバリング (5 秒)	20	10	0
	B-2	サークル内横向きホバリング (10 秒)			
	B-3	ストールターン			
	B-4	ループ			
	B-5	ロール			
C	C-1	サークル内 4 ポイントピルエット (各ポイントで 1 秒静止)	30	15	0
	C-2	2 連続ループ			
	C-3	2 連続ロール			
	C-4	背面ホバリング (5 秒)			
	C-5	フリップ (Up・Down 共通)			
	C-6	サイドフリップ (左右共通)			
D	D-1	バックループ	40	20	0
	D-2	バックロール			
	D-3	キューバンエイト			
	D-4	フリップ (3 連続 Up・Down 共通)			
	D-5	サイドフリップ (3 連続 左右共通)			
E	E-1	メトロノーム (3 往復)	50	0	
	E-2	サイドメトロノーム (3 往復)			

※クラス E の選手には「惜しい」ポイントはありませぬ。

2. クラス詳細

クラス	最高 ポイント	ボーナス ポイント	合計
クラス A しか出来ない人は、A の 3 演技を実施しポイントは 3 倍付与	90	10	100
クラス B まで出来る人は、B から 2 演技、A から 1 演技を選択し ポイントは 2 倍付与	100	0	100
クラス C まで出来る人は、C から 2 演技、B から 2 演技選択	100	0	100
クラス D まで出来る人は、D から 1 演技、C から 2 演技、もしくは C・B・A から各 1 演技選択	100	0	100
クラス E まで出来る人は E から 1 演技、D から 1 演技選択 (惜しいポイント無し)	90	0	90

<注意事項>

- ① 演技中、機体に異常を感じたら速やかに着陸してください。
- ② 規定演技は実力に合ったものを選択してください。場合によっては演技を指定する場合があります。
- ③ 競技開始後に規定演技の変更はできません。
- ④ 申告した規定演技以外の演技を実施してもポイントは付与されません。
- ⑤ サークル内着陸とはスキッドが完全にサークル内に入っていることをいう。
- ⑥ 着陸後、手などでメインローターを止めてしまった場合は失格となります。
- ⑦ 測定時間の 1 秒未満は切り捨てとします。